

Title: 「ちょっとそこまで。」



山本 友来
静岡の田舎で生まれ、栃木、新潟、埼玉で人格を形成し、京都で青春を過ごしたのち、中国の武漢という街で修行を積みました。2007年より再び学生に。懲りずにちょっくら出かけてきます。

● 最近のエントリー

- ☑ [卒業に向けて。](#)
(2010.03.15)
- ☑ [モノ線なぬ生活](#)
(2010.03.07)
- ☑ [するっとKANSAI 182～187/183 \(9月17～22日\)](#)
(2010.03.06)

● アーカイブ

- ☑ [2010年04月](#)
- ☑ [2010年03月](#)
- ☑ [2010年02月](#)
- ☑ [2009年09月](#)
- ☑ [2009年08月](#)
- ☑ [2009年07月](#)
- ☑ [2009年06月](#)
- ☑ [2009年05月](#)
- ☑ [2009年04月](#)
- ☑ [2009年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- ☑ [Cambodia](#)
- ☑ [China](#)
- ☑ [India](#)
- ☑ [Japan](#)
- ☑ [Malaysia](#)
- ☑ [Nepal](#)
- ☑ [singapore](#)
- ☑ [Thailand](#)
- ☑ [Vietnam](#)
- ☑ [旅の準備](#)

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



RSS 2.0

ちょっとそこまで。 > 2010年03月 アーカイブ

10.03.15

卒業に向けて。

[Tweet](#)[Check](#)

只今、12分ほどの映像作品を作っています。
素材は、FWで撮りためた写真と自作の物語と自作の音楽。
11月頃に着手して、はや3ヶ月半。
もっとさくっと出来上がるはずだったのですが、技術的な問題に何度もぶち当たったり、予想外に苦戦。
多方面の方に指導を仰ぎ、協力を得て、迷惑もたくさんおかけしましたが、もうすぐ出来上がります！

ナレーションをレコーディング中の私。



写真以外の力も試された今回の作品。
観劇をしたり、読書をしたり、人と語り合ったりといったことが、いい刺激になっていました。

そんな中、コンピュータの授業でお世話になっている豊田直之先生の写真と音楽のコラボレーションイベント、ビジュアルコンサート「海の森、山の森に木霊す音楽の調べ」に行ってきました。
そのコンサートの出演者であり、企画者のお一人が、なんと私が中学の時に何度かクラリネットのレッスンを直接みていただいたこともある、憧れの先生だったのです。
豊田先生の授業中にそれが発覚した時はビックリ！
京都の中学の時の憧れの音楽家の先生が、12年後に東京でお世話になる写真家の先生の釣り仲間だなんて！
人って、どこでつながってるか、わからない。
コンサートは、海の中に広がる深い森と、陸の原生林とのつながりを水というキーワードで表現したスケールの大きな作品。
水中写真と陸上の自然写真が織り成す壮大な世界観が生演奏のぬくもりと見事に融合した、素晴らしい時間でした。
ぜひ、今度は真っ暗な広い空間で、スクリーンを見上げるようにして観てみたいものです。

さて、久々にプロの生演奏を聴いたクラリネットですが、実は今回の私の作品の中でも使っています。
曲も自分で作ってます。



大先生の音色には遠く及びませんが、写真に私なりの彩りをプラスできたと思っています。

どんなふうにできているかは、卒業のお楽しみ...

そんな卒業の詳細は、以下の通りです。

フィールドワークコース卒業作品展
オリンパスギャラリー東京にて
3月18日～24日 (日・祝休館)
10:00～18:00 (最終日は15:00まで)

他の3人のメンバーも、個性的な作品でお待ちしておりますよ！
ぜひぜひお立ち寄り下さい！！

カテゴリ: [Japan](#)

post by 山本 友来 | 日時: 2010.03.15 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

ちょっとそこまで。 > 2010年03月 アーカイブ

10.03.07

モノ持たぬ生活

[Tweet](#)

[Check](#)



旅行して、久々に住んでいた家に帰って来た時の気持ち。
いつも、感じるのは、匂い。

「よそのうちの匂い」
いや、違う。

何か臭う...!!

半年間開かずの引き出しだったと思われる食器入れの中身は、ふわふわとしたモスグリーンの物体で表面が覆われ、乾ききらないお椀が重ねられている。

禁煙だったはずのベランダには灰皿が置かれている。

大事にしていた私とほぼ同い年のレトロな二槽式洗濯機は、無機質な全自動に買い替えられている。

複合機のスキャン台には、出発の日ギリギリまでコピーしていた『地球の歩き方』が、地図のページが開かれ伏せたままの状態に挟まっている。

「そうじ、一回もしてないでしょ？」
「二回はしたよ」
なんて、某映画で聴いたばかりのやり取りが現実になる。

マレーシアに遊びに来た同居人に「帰ったら冷蔵庫で保管しておいてね」と言って預けたフィルムは、野菜室でどろどろに腐った茄子の下から顔を出し、茄子から溶け出たとおぼしき茶色の汁に浸され、パトローネは錆び付いていた。事故フィルムとして工場に現像を頼んだそれは、DPEショップ勤務3年の私でも一度も見たことがない悲惨な状態で帰って来た。



こんなことを言っているけれど、半年も家を空けるのを許してくれて、一人で淡々と生活を続けてくれていた同居人には、もちろん、本当に、感謝している。

さて、半年ぶりの大掃除が始まる。

カビ漬けた食器をすべて洗い直し、
読まれずに積み上げられた半年分の新聞を整理する。

それにしても、モノが多い。

バックバックとスーツケース一つに入る荷物だけで半年間生活していたわけで。

留学から帰ってベッドを捨てた友達がいたけれど、
その気持ちがすごくよくわかる。

不要なものを溜め込んでいる状態というのは、きっと老廃物を溜め込んでるカラダと一緒。

私が海外に出る理由があるとすれば、それは

自分にとって、何が未で、何が重要かを確かめるため、かもしれない。

すっきりと、シンプルに暮らしたい。
すっきりと、シンプルに生きたい。

欲張りな自分にイライラ。

11月。
ようやく部屋がすっきりしてきた。
作品の方向性も、少しだけ見えてきた。

そのかわり、身体の方の無駄が、また増えつつあるのだけれど。

カテゴリ: [Japan](#)

post by 山本 友来 | 日時: 2010.03.07 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[ちょっとそこまで。 > 2010年03月 アーカイブ](#)

10.03.06

| するっとKANSAI 182~187/183 (9月17~22日)

[Tweet](#)

[Check](#)

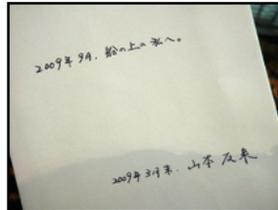
卒展の加工依頼のため学校に行くと、FW5期生たちに会いました。
今日が結団式だったそうで。
もうそんな時期なんですね。
急がなくては。

何をもって。
書き貯めていた文を一挙放出します第二弾。

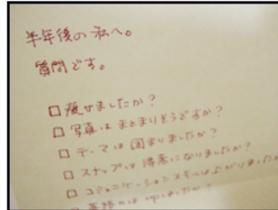
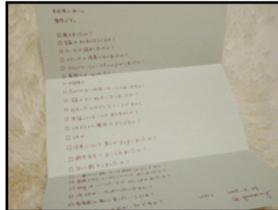


名残惜しさ？達成感？待つ人への想い？
それぞれの気持ちを胸に、釜山を発つ。

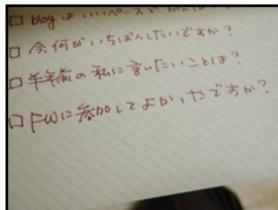
船では、半年前に書いた「6ヶ月後の自分への手紙」を渡される。



出発の船の中で私が書いたのは、チェックシート式質問集。



それぞれの答えは、心の日記にしまっておりま。
が、最後の質問



これだけは発表。
Yesです。

9月18日、大阪南港にて、無事帰国。



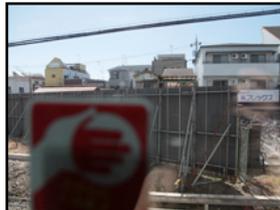
久々に見る日本は、
なんだか全てがミニチュアみたいで、
天井の低さや道路の狭さが、自分サイズで心地よかった。

日常に戻る前に、「11カ国目、日本」という目でこの国を見られるうちに、撮っておこう、と思った。

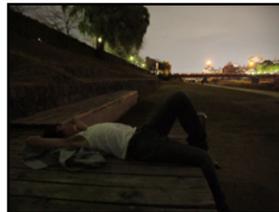
行きと同じ友人の所にお世話になりつつ、
たくさんの旧友と再会しつつも、撮影。
大阪。



奈良。



京都。



まだまだ私の回想はつづく。

post by 山本 友来 | 日時: 2010.03.06 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ: [Japan](#)